

# Indonesia Weekly

2021年10月18日



(対象期間：2021/10/11～2021/10/15)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年10月15日)

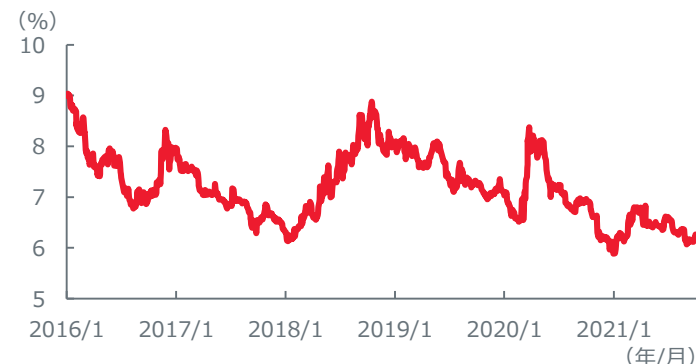


## 【株式市場】

週初、外国人投資家の資金流入が穏やかになったことや、利益確定売りでやや下落しました。国内投資家からの資金流入は、米国の10年国債利回りの上昇を受けてエネルギー関連企業を中心に引き続き旺盛となりました。その後も大手銀行株への外国人投資家からの資金流入などを背景に株式市場は続伸しました。15日に発表された9月の貿易収支は43.7億米ドルの黒字となり、市場予想を上回りました。インドネシア株式市場は週を通じて上昇し、15日には終値ベースで史上最高値を更新しました。

2021/10/8	2021/10/15	変化率
6,481.77	6,633.34	+2.34%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年10月15日)



## 【債券市場】

先週は株式市場が大幅上昇するなど、センチメントの回復を背景にインドネシア国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。12日に行われた国債入札では発行額が大幅に減少となったことから好調となりました。インドネシア国債の利回りは、米国債利回りの上昇の一服もあり、週の前半は狭いレンジでの推移となりましたが、週の後半にかけては外国人投資家による資金流入が活発となったことやルピアが堅調となったことなどを受けて低下しました。10年国債利回りは前週末比低下しました。

2021/10/8	2021/10/15	変化幅
6.235	6.089	-0.146

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年10月15日)



## 【為替市場】

14日、政府はリゾート地のバリ島について一部の国の外国人観光客の受け入れの再開を発表しました。ルピアはこの発表を受けて約5か月ぶりの高値となりました。15日に発表された貿易収支が17か月連続の黒字となったことも好感されました。引き続き堅調な株式、債券市場への外国人投資家による資金流入もサポート要因となりました。ルピアは対米ドル、対円ともに前週末比上昇しました。

2021/10/8	2021/10/15	変化率
0.7861	0.8124	+3.35%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保障するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ